提出先:JIMGA規制改革部会事務局

羽坂 智 (shasaka@jimga.or.jp)

規制改革要望提案書(JIMGA規制改革部会)

課題名: 計画停電が必要な状況となった場合に、医療用ガスの製造を除外

提案日:

提案者:

連絡先:

<u>概要:</u> 計画停電が必要な状況となった場合に、医療用ガスの製造設備は安定供給の為に、計画停電の 対象から外す。

<u>目的:</u> 非常に重要な医療用ガスについては、ASUなど設備によっては短時間の計画停電であっても、 結果的に長期の生産停止につながることを認識頂き、予め対象から外してもらう。

公開 ■公開可能 or □非公開

達成のイメージ

□法改正、□例示基準、□通達、□KHK基準改定、□JIMGA基準改定、■その他の関連基準の改訂コメント:

関連省庁:

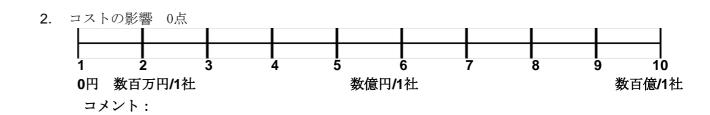
■経済産業省、□厚生労働省、□農林水産省、□総務省(消防)、□KHK、□全溶連、□LPガス協会、□その他コメント:

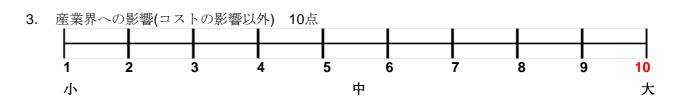
課題の重要性評価

以下の項目を10段階で評価し、優先順位決定の指標とする。

1. 緊急性(達成の目標スケジュール) : 5年以内 6点 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 10年以上 10年 5年 1年

コメント:東北大震災時には、計画停電により運転が困難となったASUがあった。





コメント: 社会への医療ガスの供給においては、短時間(数時間/日)の計画停電が繰り返されると ASUでは生産が不可能なケースが多いと想定される。多くのASUが計画停電された場合には、医療用 スの必要量の生産は不可能となる。

○総合得点: 16点

コメント:

活動の組織体制

□JIMGA技術WG (WG)、□JIMGAタスクホースチーム、□他協会との合同タスクホース (協会)、□その他

コメント:

その他

コメント:

[JIMGA使用欄]

受付日:

担当:

コメント: